

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課名 健康増進課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	食育に関する普及啓発
取組内容	<p>★食育を实践しようプロジェクト 市内在住・在学の大学生を対象に、食育について学び、実践してもらう事業です。 食育に関するグループワーク、普及啓発品のアイデア募集を行いました。 また、3月に放課後児童クラブでの食育活動、4月に大学新入生向けの食育活動を実施する予定です。</p> <p>★10月は朝ごはんを食べよう強化月間 さいたま市では、10月を「朝ごはんを食べよう強化月間」として、保育園・学校等の教育機関や公共施設等にポスターの掲示等をおこないました。また、市内大学・専門学校向けに、朝ごはんの重要性を掲載したふせんを配布しました。</p>

(様式 2)

食育月間以外の取組実績

(食育月間を除く 4 月～ 1 2 月の実績)

担当課：子育て支援課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	食育の取組について
取組内容	<p>・おいもほり</p> <p>地域の 0～2 歳の子育て親子を対象に、おいもほり会を行いました。</p> <p>関東農政局、JA さいたま、さいたま市子育て支援センターと地元の農家のかたによる協働開催で、「地域のさつまいもの収穫体験を通して季節感を感じながら、家族・地域・食について考える」ことをねらいとして参加を募り、15 組の家族に参加していただくことができました。</p> <p>0～2 歳の子どもたちは、畑や土いじりが初めてという子がほとんどで、オーバーオールや長靴で身を固め、宝物を探すように土を触っていました。</p> <p>おいもほりのあとは、JA さいたまの職員が準備してくれたやきいもを全員でほおばりながら、さつまいもの由来や保存方法、料理などの話を聞きました。</p> <p>今年の指扇も大豊作で、たくさんの地元の産物をおみやげに持ち帰ってもらうことができました。参加された方には、「食事バランスガイド(農林水産省)」を配布し、日頃の活用方法などを伝えました。</p> <p>日時 11月2日(土)</p> <p>場所 子育て支援センターエンゼルキッズさいたま西</p> <p>対象 2歳までの親子</p> <p>参加人数 15組</p> 

・子育て支援講座の開催

さいたま市健康増進課の管理栄養士に講師としてきてもらい、子育て中のパパとママを対象に『0～2歳の食育講座』を開催しました。

離乳食・幼児食のすすめ方、フリージングなどのちょっとしたコツ、体調別の食育に関するお話のほかに、地元の観光農園などの紹介もあり、参加者はその都度、質問したりメモをとったりしながら、有意義な時間を過ごしました。

一緒に参加した子ども達は同室で保育士と遊んだり、ママに抱っこしてもらいながら過ごし、なごやかな雰囲気の中、育児に関する情報交換なども行われていました。

日時 10月28日(月) 14～15時

場所 子育て支援センターエンゼルキッズさいたま西

対象 2歳までのお子さんをお持ちの保護者

参加人数 10組

・年齢別懇談会

育児のさまざまな戸惑いや悩みについて、お子さんの月齢を同じくする親同士が、保健師による離乳食などの指導を受けたり、参加者によるレシピの交換などを行いました。

日時 4月23日(火) 9組(18人)

5月21日(火) 10組(19人)

7月23日(火) 8組(16人)

8月21日(水) 11組(22人)

9月25日(水) 9組(18人)

10月22日(火) 10組(20人)

11月22日(金) 6組(12人)

12月17日(火) 11組(22人)

場所 子育て支援センターおおみや

対象 8ヶ月の親子

参加人数 74組(147人)

・手遊びとおはなしの会の開催

手あそびで親子の触れ合い遊びを楽しみ、食事に関する紙芝居や絵本なども取り入れながら、読み聞かせを行いました。

日時 4月10日(水) 82組(167人)

5月9日(木) 76組(140人)

7月4日(木) 72組(146人)

8月9日(金) 74組(153人)

9月17日(火) 93組(187人)

10月8日(火) 87組(175人)

11月8日(金) 86組(175人)

12月6日(金) 69組(139人)

場所 子育て支援センターおおみや

対象 3歳未満の親子

参加人数 16回(午前・午後) 639組(1282人)

・食育講座「離乳食のすすめ方」の開催

大宮区保健センターの栄養士に講師を依頼し、食育講座を開催しました。資料やパネルなどを使い、離乳食はいつ頃から始めたらいいか、どの様にすすめたらいいかなど、お話しして頂きました。

また、歯科衛生士から、お口のケアについてのお話もありました。

日時 11月15日(金) 14時～15時30分

場所 子育て支援センターおおみや

対象 1歳6ヶ月までの親子

参加人数 19組(親19人、子20人)

・親子でデイキャンプ

猿花キャンプ場にて、釜での炊飯、かまどでのカレー作り、薪を使って焼いもをしたり、炭火にてピーマンの丸焼きや焼きリンゴ作り、初めての試みとして時間をかけてバームクーヘン作りにも挑戦しました。

日時 10月27日(日)

対象 37組(102名)

・食育の関心を高める活動の実施

支援センターだよりに食育コーナーを設けるとともに、毎月の活動の中で行事食や旬の食材、調理の工夫など栄養士を囲んで学び合い、それぞれの家庭における食育への関心を高める取組みを行いました。

日時 毎月1回の開催

場所 子育て支援センターさくら

参加人数 192名(計)

・保育園のおやつを食べよう

(1) 普段保育園と関わりのない方たちに、保育園の様子を知ってもらうこと

(2) 手作りおやつの良さを知ってもらうこと

(3) おやつを食べながら、親同士のコミュニケーションを図ることをねらいとして、おやつを食べながら、保育園の栄養士に、作り方や栄養に関する質疑応答をおこないました。

ちょっとした工夫で簡単な手作りおやつができたり、苦手な野菜の取り入れ方などを知ってもらう事ができました。

また、保育園の人気おやつのレシピを配布し、その中から人気おやつ3種類(ジャコトースト、ブルーベリーマフィン、五平餅)の試食を実施しました。

日時 11月29日(金)

場所 子育て支援センターみなみ

対象 1、2歳の親子

参加人数 15組

・ランチ会

各自お弁当を持ちより、皆と一緒に食べるランチ会を開きました。子どもの食事のマナーが身につき、楽しい食事を体験することができました。

また、日々の献立の情報交換も出来ました。

場所 子育て支援センターマイム・マイム

対象 3歳程度までの親子

参加人数 72組（12回実施）

・パパのための料理講習会

3歳までのお子さんがある父親を対象として、簡単でヘルシーな料理を学びました。

場所 子育て支援センターマイム・マイム

対象 3歳までのお子さんをお持ちの父親

参加人数 8名（2回実施）

・あかちゃんサロンにおける食育の取組

場所 子育て支援センターいわつき

日時 以下のとおり

4月19日（金）

サロンにて毎月19日が「食育の日」であることを周知しながら、安心して食事・授乳ができる環境づくり、お腹がすくための生活のリズム、手づかみ食べの役割についてお話をしました。

対象 0歳児の親子

参加人数 親20名・子21名

5月17日（金）

紙芝居「まんままんま」を読み、食育の絵本を紹介して図書館にあることを伝えました。

また、市のホームページにある「食育なび」を紹介するとともに、食中毒予防の3大原則、手洗い・うがいの励行を促しました。

対象 0歳児の親子

参加人数 親32名・子33名

7月19日（金）

しっかり食べて夏バテしない体を作ること、またこまめな水分補給の大切さを伝え、熱中症予防について食の観点から伝えました。

対象 0歳児の親子

参加人数 親20名・子21名

10月18日（金）

保健センターの栄養士による離乳食講座をひらきました。質疑応答、相談の時間を設け、離乳食に対する理解を深めることができました。

対象 0歳児の親子

参加人数 親29名・子31名

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：三橋児童センター（大成公民館共催事業） 名称：「夏休み子ども公民館」流しそうめん 実施日時：平成25年8月7日（水） 参加児童16名 目的：夏に親しまれる「流しそうめん」を体験しましょう。 内容：自然の竹を割って公民館調理室流し台に設置し、そうめん・うどん・冷や麦・パスタの4種類の麺をそれぞれ異なる時間を設定して茹でて流水で流していただきました。また、プチトマト・きゅうり・枝豆・パイナップル缶などの夏野菜や果物も加え、衛生面に十分配慮しながら、醤油やゴマだれ味の麺つゆで冷やしていただきました。</p> <p>施設名：植竹児童センター 名称：焼きそば作り 実施日時：平成25年5月26日（日） 参加人数：3名 目的：簡単な料理を体験して作る楽しさを感じてもらう。 内容：料理（具材等）の確認、野菜や肉の調理を行いました。1回目は職員が炒めるのを見ながら、具材を入れてもらうなどの補助をしてもらい、2回目に児童が主に作っていただきました。会食を楽しみ、野菜も全て残さず完食しました。</p> <p>施設名：植竹児童センター 名称：スープ餃子を作ろう 実施日時：平成25年11月24日（日） 参加人数：小学1年生2名保護者3名 目的：食材を使って楽しく調理しながら食育を学ぶ 内容：餃子用の野菜の調理、肉と共に皮包み、スープ用の具材を切り、スープを作りました。保護者も加わり楽しく会食をしました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：植竹児童センター 名称：お菓子の家を作ろう 実施日時：平成25年12月15日(日) 参加人数：小学1年生3名、2年生3名、3年生1名、4年生1名、5年生2名、計10名 目的：市販のお菓子を使って手軽なおやつを作り楽しむ。 内容：市販のお菓子を使って小さなかawaii「お菓子の家」を作りました。また、色画用紙でお菓子の家を入れる枠を作りました。今回は終了後に食べず、家に持ち帰ってもらい2～3日、飾って楽しんでから食べてもらうよう指導しました。のこった食材は参加者が試食しました。</p> <p>施設名：天沼児童センター 名称：バケツ稲 実施日時：平成26年5月27日(月)～10月31日(木) 参加人数：小学生 4名 目的：稲を育てることにより、自分たちが食べているお米がどのように育っていくかを知る。 内容：JAより種もみを取り寄せ、苗にまで育てた後、希望者に田植えをしていただく。夏の間は観察を続け、稲穂が垂れるのを待って収穫する。</p> <p>施設名：宮原・植竹・本郷3児童センター共催事業 名称：乳幼児向け食育講座(合同事業) 実施日時：平成25年11月11日(月)10:45～11:30 対象者：1才～未就園児とその保護者 参加人数：幼児5名保護者6名 目的：離乳食等、食に関する教養を深め、育児をより豊かなものにしていただくためと、さらに利用者相互の親睦をはかると共に、気軽に育児についての相談ができる人脈を各参加者に作ってもらい、育児に対する不安等を軽減していただくために行います。 内容：事前アンケートを取り、その内容をもとに管理栄養士さんに話をしてもらいました。また、栄養士さんが持参したちらし等についても話をしてもらいました。食べむらがある、好き嫌いがある、時間がかかる、自分のペースで食べたがる、フォローアップミルクについて 等</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：植水児童センター 名称：子育て支援事業「すくすく教室」(植水地区社会福祉協議会、植水公民館共催事業) 実施日時：平成25年8月2日(金) 10:00～14:00 参加人数：小学生19名保護者2名 目的：地域に住む児童が健康でのびのび育つように、児童や母親、地域の人に学習(食育)の機会を与え、子育て支援を行う。 内容：保健センターより管理栄養士を講師に迎え、季節の食材(夏野菜)を使ったピザとフルーツサラダを作り、皆で楽しく食べました。また、食事のバランスや栄養価の説明もあり、「食育」の理解を深め、関心をもつことに繋がりました。</p> <p>施設名：宮原・植竹・本郷3児童センター共催事業 名称：離乳食講座 実施日時：平成25年10月2日(水) 対象者：0歳児とその保護者 参加人数：28名(14組) 目的：0歳児の保護者に対し、食に関する教養を深め、育児をより豊かなものにしていただくために行います。 内容：北区保健センター管理栄養士による離乳食の講座です。保護者からの事前アンケートをもとに講話をしていただきました。</p> <p>施設名：浦和別所・大久保東・文蔵3児童センター共催事業 名称：親子でチャレンジ! かんたんコースランチ～たのしいデザートつき♪ 実施日時：平成25年11月14日(木) 県民の日 10:30～13:30 対象者：小学生とその保護者(親子) 参加人数：親子7組、14名 目的：食育基本法により、児童センターにおける地域住民に対する食生活改善のための取り組みの推進が求められています。この課題を達成するため企業の専門組織(森永乳業株式会社 M' S Kitchen)の協力により行事を通して参加者の「食」に関する知識・関心を高め、理解を深めていただくことを目的とし実施しました。 内容：森永乳業株式会社 M' S Kitchen の講師による栄養についてのお話と親子で簡単コースランチを作りました。【メニュー】①ラップでくるくる巻きごはん、②ぎゅ～! と肉だんごスープ、③お絵かきパンケーキ</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：馬宮児童センター 名称：食育講座①「親子で楽しくクッキング」 実施日時：平成25年8月22日(木) 8:45～13:00 対象者：小学生以上とその保護者 6組 参加人数：小学生以上のその保護者 5組11名 目的：親子で「食」について親しみ、「食育」について考える機会を提供します。 内容：「夏野菜カレーを作ろう」①栄養士さん、食生活改善委員さんより栄養講話(間違い探し、朝ご飯大切さ、夏休みの過ごし方について)②調理、試食(夏野菜カレー、フルーツサラダ)③まとめ(栄養士さんより講話)</p> <p>施設名：馬宮児童センター 名称：食育講座②「お家のお手伝いにも役立つサバイバルクッキング」 実施日時：平成25年11月14日(木) 8:45～13:00 対象者：小学3年生以上 12名 参加人数：小学生 5名、保護者1名 目的：調理体験を通して、食育に親しむことを目的とします。 内容：「お家のお手伝いにも役立つサバイバルクッキング」①栄養士さん、食生活改善委員さんより講話(防災のための備蓄食品について、新聞紙での皿作り)②調理、試食(ちらし寿司、ポテトスープ、サラダ)③まとめ(栄養士さんより講話)</p> <p>施設名：春野児童センター 名称：作って食べよう お月見団子 実施日時：平成25年9月14日(土) 対象者：小学生 参加人数：14名 目的：季節の行事を知り、お団子の作り方を覚え、友だちと一緒に楽しく食べる。 内容：お月見の説明や作り方の説明の後、実際に調理をしていただき、できたお団子を参加者で食べました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：大戸・向原・与野本町3児童センター共催事業 名称：おいもほりにいこう！ 実施日時：平成25年10月16日（水）午前10時～11時30分 対象者：幼児とその保護者（3館合計100組定員） 参加人数：76組152人（幼児76人 保護者76人） 目的：幼児とその保護者に対して、自然に親しむ場を提供するとともに、収穫の喜びを体験する機会として、食育事業の一環としました。 内容：地元の農家から、畑のさつま芋300株を購入。参加者1組につき3株ずつを割り当てて、それぞれが畑から芋を掘り出しました。</p> <p>施設名：大戸児童センター 名称：ハイハイサロン「栄養士講話」 実施日時：平成25年10月31日（木） 対象者：ハイハイサロン（0歳児と保護者） 参加人数：親子12組（24名） 目的：食事等に関する情報提供や、不安・悩みの解消 内容：輪になり1組ずつ質問や不安を挙げてもらい、栄養士がそれに答えました。（他参加者の疑問や回答も聞くことで共有しました）</p> <p>施設名：大久保東児童センター 名称：栄養士による講話 実施日時：平成25年7月9日（火） 対象者：0歳児とその保護者 参加人数：幼児22人 保護者22人 目的：楽しく育児に取り組めるように、栄養士による講話や食事の相談 内容：栄養士から「夏に気を付けてほしいこと」「第二次食育推進計画」についてお話し頂き、個別に相談に応じています。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：青少年育成課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	児童センターでの取組
取組内容	<p>施設名：大久保東児童センター 名称：栄養士による講話 実施日時：平成25年10月9日(水) 対象者：1歳児とその保護者 参加人数：幼児25人 保護者24人 目的：専門家からの情報提供を受け、1歳児の食について理解を深めます。 内容：事前に保護者にとってアンケートの内容に沿って、1歳児を持つ保護者向けの講話をし、個別に相談に応じています。</p> <p>施設名：仲本児童センター 名称：ハイハイサロン 栄養士・保健師によるお話し 実施日時：平成25年10月17日(木) 11:00～12:00 対象者：0歳児とその保護者 参加人数：乳児28人 保護者28人 目的：楽しく育児に取り組めるように、栄養士による講話や食事の相談 内容：浦和区保健センターより、栄養士・保健師をお招きし、栄養士から「離乳食のはじめかた」についてのお話しをいただきました。同時に、保健師からは、子育てに関するお話しをいただきました。最後に、事前に行ったアンケートをもとにした保護者からの質問に対し栄養士・保健師それぞれから回答をいただきました。</p> <p>施設名：片柳児童センター 名称：わくわく！スイーツづくり 実施日時：平成25年8月18日(日) 参加人数：小学生9名 目的：児童に対して、簡単なスイーツ作りを通して、楽しみながら食に関心が持てるように促す機会とします。 内容：片柳公民館実習室にて、カップケーキを作りました。2グループに分かれて、子どもたちで協力し合いながら、マフィン焼き上げました。オーブンで焼いている待ち時間には、折り紙でコースターを作りました。試食では、互いのマフィンを食べ合い、味や食感について意見がたくさん出て、交流を持つこともできました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課：保育課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	さいたま市グループ別実践報告会での発表
取組内容	<p>日 時 平成25年11月14日 会 場 コムナーレ 多目的ホール 対 象 保育士（公立と私立の認可保育園、認可外保育園） 参加人数 252人 研究発表 さいたま市立領家保育園 指導総評 東京家政大学 久富 陽子 氏 内 容 おいしく楽しい食事～保護者と一緒に食育を考える～</p> <p>領家保育園では昨年度は子どもたちに対して食に関心を持てるように年に3回食育集会を開催しました。また、保護者支援として食育だよりの発行、食育コーナーの掲示などを行いました。今年度は食育の取り組みをさらに発展させるため、子どもたちが食材に触れる機会をより多く設けたり、食事の様子を記録にとり保育士間で検討しながら食育を進めたりしました。保護者に対してはアンケートを実施し、アンケートをもとに既存のツールを使用しながら発信していくことで共に食育を進められるように工夫をしました。</p> <p>園全体で食育に取り組むことで、子どもたちが食材だけでなく調理にも関心を持ち、調理師とのコミュニケーションが増えました。また、園と保護者間のコミュニケーションの活性化だけでなく保護者同士のつながりのきっかけにもなりました。これらの活動について、さいたま市グループ別実践報告会にて発表し、情報を共有しました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課：環境総務課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市（環境総務課）
取組市町村	
取組の名称	「第13回さいたま市環境フォーラム」での啓発
取組内容	<p>本フォーラムは、市民、事業者、学校、行政などが、それぞれの立場で行っている環境保全活動についての発表を通じ、お互いの情報を交換し交流する場、また、多くの方々に環境に関心を持っていただくための環境教育・学習の場を創出することを目的に実施している、市内では最大級の環境イベントです。</p> <p>今年度は、イベント会場内に設置した「さいたま市PRブース」にて、環境関連のパンフレットなどとあわせ、食育のミニのぼり旗やガイド等を設置し、食育についても広く啓発しました。</p> <p><イベント概要></p> <ul style="list-style-type: none">○開催日 10月11日（金）・12日（土）○会場 さいたま新都心駅東西自由通路○参加者数 展示参加団体 23団体 スタンプラリー参加者 800人 その他見学者 多数

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課:地球温暖化対策課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (地球温暖化対策課)
取組市町村	
取組の名称	エコライフDAY
取組内容	<p>夏と冬の年2回、ある1日を省エネ・省資源など環境に配慮して過ごし、その成果を二酸化炭素の排出削減量で把握する取組であり、環境配慮のきっかけ作りが目的です。</p> <p>取組項目には、「食べ残しをしない」「近くの産地の食材を買う」といった、食育推進に関連する内容が含まれています。</p> <p>市立小中学校の児童・生徒、市職員やその家族などが取り組んでいます。</p> <p><取組概要></p> <p>○取組期間 夏 6月～9月 冬 12月～3月</p> <p>○参加者数 今夏 22,840人</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績) 担当課：資源循環政策課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	九都県市廃棄物問題検討委員会 3R 普及促進事業 「食べきりげんまんプロジェクト」
取組内容	<p>九都県市（埼玉県・千葉県・東京都、神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）域内住民に対して、広く食品ロス削減の必要性を認識してもらうことを目的として10月1日から31日までの1か月間、以下のキャンペーンを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・スマイルフォトコンテスト 協力事業者（びっくりドンキー、和食さと、セブン&アイフードシステムズ、華屋与兵衛、和民など）が運営する九都県市内の店舗において、来店者が食事を残さず食べきった後、空になった容器と笑顔の写真を専用サイトに投稿してもらい、その後入選作品を選定し賞品をプレゼントしました。・完食に乾杯！キャンペーン 協力事業者のうち居酒屋チェーン店（和民など）において、注文した料理を食べきったグループに対して、その場で抽選券を配布し、キャンペーン終了後に抽選を行い、当選者に賞品をプレゼントしました。 

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市（西区保健センター）
取組市町村	
取組の名称	1) 健康教育の実施 2) 朝ごはんを食べよう強化月間の啓発
取組内容	<p>【名称】健康！にシクラブ 【日程・参加人数】①6月11日13名 ②7月12日 10名 ③8月30日19名 ④10月7日17名 ⑤11月1日17名 【対象】特定保健指導対象者及び18～74歳までの区民 【内容】生活習慣病予防のための生活改善を目的に、野菜の効率的な食べ方について講話、エネルギーの抑え方についての講話と野菜たっぷり・うす味・低エネルギーメニューの調理実習、食事バランス・ウォーキング中の栄養・水分補給等の講話を行いました。</p> <p>【名称】調理実習を含む依頼教育（児童センター） 【日程・参加人数】①8月2日21人 ②8月22日11人 ③11月14日6人 【対象】①③小学生のみ（保護者は同伴を希望した者 ②小学生と保護者 【内容】食生活改善推進員とともに、 ①②朝ごはんの大切さと楽しく調理し仲間と一緒に食べることの啓発のため、朝ごはん和生活リズムについての講話、野菜カレー等の調理実習を行いました。 ③バランスのとれた食事と備蓄食品の啓発を目的に、備蓄食品の話とポリ袋を使った炊飯や火を使わない調理の実習を行いました。</p> <p>【名称】にこにこ食育教室～西区の名産品でキッズクッキング！～ 【日程】10月2日 【対象・参加人数】2歳半以上の幼児とその保護者 11組 23人 【内容】子育て世代の育児（食事面）支援と地域資源の活用促進を目的に、 (1) 食生活改善推進員がエプロンシアターを演じ、バランスのよい食事の大切さを伝え、小さい子どもでも取組める調理（餃子の皮をつつむ、押し寿司をつくる、型抜き等）を親子で行いました。 (2) 区内の米生産者より米づくりの話、農産物直売所の情報提供を行ない、地産地消の大切さを伝えました。実習に使用する米も提供していただきました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【名称】朝ごはんを食べよう強化月間PR（さいたま市食育推進計画PR） 【日程】10月 【対象】区役所来庁者 【内容】朝ごはんを食べよう強化月間の普及啓発を目的に、西区役所市民ホールにて、パネルの展示・リーフレットの配布を行いました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 北区保健センター
取組市町村	
取組の名称	1. イベント参加 2. 児童センターでの食育講座 3. 教室の実施
取組内容	1. イベント参加 (10月5日) 区役所支援課主催の子育てフェスタにて食育コーナーを実施しました。食育クイズラリー (参加者280人) の他、野菜や料理の実物展示を行い、3食しっかり食べることの大切さ、望ましい食事バランスや野菜の摂取量を理解することを目的に実施しました。 2. 児童センターでの食育講座 (10月2日、11月11日、11月20日) 北区役所内3か所の児童センターにて乳児・幼児の食事について食育講座を実施しました。(参加者合計40組) 3. 教室の実施 親子クッキング、男の健康厨房、離乳食教室、母親学級 等 <親子クッキング> (7月26日) 3歳～未就学児と保護者を対象に、エプロンシアターや調理実習を実施しました。(定員16組 参加者14組)

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (大宮区保健センター)
取組市町村	
取組の名称	下記のとおり
取組内容	<p>【健康週間における普及啓発展示】 実施日 ・食品衛生月間 8月1日(木)～8月30日(金) ・朝食を食べよう強化月間 10月15日(火)～10月25日(金) 内容：センター内に啓発展示コーナーを設置。第2次さいたま市食育推進計画の推進目標に基づき、「三食しっかり食べる」「確かな目をもって食べる」をテーマにパンフレット配布とポスターを掲示。</p> <p>【生活習慣病普及啓発イベントにおける啓発】 実施日：9月3日(火)、12月15日(日) 対象者：施設利用者ならびにイベント参加者 実施場所(人数)：大和田公園テニスコート(100名)、NACK5 スタジアム(43名) 内容：第2次さいたま市食育推進計画の推進目標「三食しっかり食べる」に基づき「毎日三食野菜を食べる」をテーマにしたミニリーフレットの作成と配布による普及啓発。</p> <p>【生活習慣病予防教室】 教室名：親子でトライ！スペシャルヘルシースクール 実施日：7月27日(土) 対象者(人数)：小学1年生～3年生とその保護者(24名) 内容：共食の大切さと朝食の役割についての栄養士の話と朝食に親子で作れる簡単サンドイッチの調理実習。</p> <p>【親子食育事業】 教室名：「元気になるお弁当★ヌゥ&コバトンのおにぎり作り★」 実施日：8月27日(火) 対象者(人数)：幼児(幼稚園年少、年中、年長相当年齢)とその保護者(10組22名) 内容：第2次さいたま市食育推進計画の推進目標に基づき「一緒に楽しく食べる」「三食しっかり食べる」をテーマに望ましい食習慣の理解と実践を促すための講話と調理実習。</p>

(様式2)

食育の日の取組実績
(4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (大宮区保健センター)
取組市町村	
取組の名称	下記のとおり
取組内容	<p>【子育てサロン】 実施日：10月1日(火) 場所：大宮東公民館 対象(人数)：乳幼児とその保護者(62名) 内容：「幼児期の食を通じたコミュニケーション」と「一緒に楽しく食べる」重要性についての栄養士の話</p> <p>実施日：11月15日(火) 場所：子育て支援センターおおみや 対象(人数)：乳児とその保護者(39名) 内容：「離乳食の進め方」と「乳幼児期の食を通じたコミュニケーションの重要性」についての栄養士の話</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 見沼区保健センター
取組市町村	
取組の名称	1) 健康教育の実施 2) 朝ごはんを食べよう強化月間の取り組み
取組内容	<p>見沼区健康カレッジ 【内容】生活習慣病予防を目的として、バランスのよい食事についての講義と試食を行いました。 【日程・参加人数】①5月22日5名 ②10月17日9名 【対象】特定保健指導対象者及び区民</p> <p>夏休み親子食育 Labo 【内容】栄養についての講義とマヨネーズ作り・ピザ作りの実習を行いました。 【日程・参加人数】①7月30日11組 ②7月31日10組 ③8月1日9組 【対象】区内在住の小学3～6年生の児童とその保護者</p> <p>地区依頼教育 ①【内容】幼児期のおやつについての講話とエプロンシアターを実施しました。 【場所・日程・参加人数】片柳児童センター 6月14日24組 【対象】乳幼児とその保護者 ②【内容】食中毒・感染症についての講義と手洗いチェックを行いました。 【場所・日程・参加人数】七里公民館 10月11日38名 【対象】会食ボランティア ④【内容】幼児期のおやつについてと育児相談を実施しました。 【場所・日程・参加人数】 七里コミュニティセンター 12月18日 19組 【対象】乳幼児とその保護者</p> <p>朝ごはんを食べよう強化月間のPR 【内容】朝ごはんを食べよう強化月間の普及啓発を目的に、ポスター・掲示物の展示・リーフレットの配布を行いました。 【日程】10月 【対象】区役所来庁者</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (中央区保健センター)
取組市町村	
取組の名称	下記のとおり
取組内容	<p>◎<u>ハイハイサロン乳幼児講座：児童センター依頼教育 (10/24 実施)</u> 内容：乳幼児の食事（量とすすめ方等の内容）についての講座です。 対象者・参加者数：乳幼児とその保護者・10人</p> <p>◎<u>男の健康厨房：保健センター事業 (9/25 実施)</u> 内容：簡単でバランスの取れた調理実習を通して食生活を見直す教室です。 対象者・参加者数：区内在住の男性・19人</p> <p>◎<u>ヘルシー栄養教室：保健センター事業 (5/23、12/6 実施)</u> 内容：簡単でバランスの取れた調理実習を通して生活習慣を見直す教室です。 対象者・参加者数：特定保健指導対象者及び区民・21人 (合計)</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市浦和区
取組の名称	・保健センター事業等での食育の普及啓発 ・食育の普及啓発展示
取組内容	<p><u>浦和南公民館主催「家庭教育学級」</u> 実施日：7月12日 対象：小・中学生の保護者 内容：「栄養価の高い朝食と夜食の簡単レシピ」 さいたま市食育推進計画、食事バランスガイド、早寝・早起き・朝ごはん等について講義を行いました。</p> <p><u>食生活改善推進員の育成</u> 実施日：①7月17日、②9月18日 対象：浦和区の食生活改善推進員 内容：①「食事バランスガイドと野菜」について講義・調理実習を行いました。 ②「食事バランスガイドと食品成分表」について講義を行いました。</p> <p><u>生活習慣病予防普及啓発事業「うらわメタ防クラブ with PTA ～10年後も美しく私の食習慣～」</u> 実施日：7月19日 対象：木崎小学校のPTA 内容：さいたま市食育推進計画、食事バランスガイド、減塩等について講義をしました。</p> <p><u>生活習慣病予防普及啓発事業「夏休み親子 味と調理の発見教室」</u> 実施日：8月2日 対象：浦和区内在住・在学の小学校3・4年生とその保護者 内容：バランスのよい食事について講義・調理実習を行いました。 野菜の観察、だし汁の比較、調理実習など、親子で体験できる内容としました。</p> 

取 組 内 容

「食生活改善普及運動」及び「健康増進普及月間」での啓発展示

実施期間：9月2日～9月30日

対象：浦和区役所への来所者

内容：浦和区役所（保健センター窓口及び本庁舎1階）で、食事や健康に関するポスター等を掲示し、資料を配布しました。



「『朝ごはんを食べよう』強化月間」普及啓発展示

実施期間：10月1日～10月31日

対象：浦和区役所への来所者

内容：浦和区役所（保健センター窓口及び本庁舎1階）で、朝ごはんに関するポスター等を掲示し、資料を配布しました。

仲本児童センター主催の教室「ハイハイサロン」

実施日：10月17日

対象：0歳児とその保護者

内容：さいたま市食育推進計画、離乳食の始め方・進め方について説明しました。

浦和区健康まつり 保健センターブース

実施日：11月2日

対象：市民

内容：講演会「タニタ食堂健康セミナー」
タニタヘルスリンクの栄養士を講師に迎え、BMI、運動と栄養の両輪、500キロカロリー・塩分約3グラムの食事、噛む回数を増やす工夫、コンビニの活用術等について講演していただきました。

生活習慣病予防普及啓発事業「10年後も美しい私の食習慣 in 幼稚園」

実施日：11月21日

対象：浦和区内私立幼稚園のPTA

内容：さいたま市食育推進計画、食事バランスガイド、減塩等について講義をしました。

食育のぼり旗の設置

実施期間：12月から（常設）

対象：浦和区役所保健センターへの来所者

内容：浦和区役所保健センター窓口に、食育をPRするためののぼり旗を設置しました。

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	南区役所保健センター
取組の名称	食育講座の開催
取組内容	<p>●食育講座「夏バテを防ぐ美味しい献立」 ～旬の食材を使ってヘルシーに！！～</p> <p>【内容】① 夏バテを予防し元気に夏を乗りきりましょう。 ② 食事バランスガイドの普及啓発 ③ 夏バテ予防の献立の調理実習 等講話と調理実習を行いました。</p> <p>【対象】 18歳以上の方 【場所】 善前公民館 【日程】 7月2日(火) 【参加者】 13名 公民館から依頼を受けて、食生活改善推進員の協力のもとに健康教育を実施しました。</p> <p>●食育講座「食育」ってなあに？ ～ごはんとおやつ 楽しく食べようね～</p> <p>【内容】① 食育のススメ ② 三食食べること、朝ごはんを食べることの大切さ ③ おやつ役割 ④ おやつ作りの実習 等講話とおやつ作りの実習を行いました。</p> <p>【対象】 幼児をもつ保護者 【場所】 南浦和公民館 【日程】 9月25日(水) 【参加者】 12名</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (緑区保健センター)
取組市町村	
取組の名称	下記のとおり
取組内容	<p>「父子で学ぶ栄養教室～手作りパスタ編～」 お父さんと小学1～4年生の子どもを対象に、栄養の話と手打ちパスタとトマトソースづくりの実習を行いました。 実施日：平成25年7月27日(土) 出席者：20名</p> <p>「プレ更年期教室～栄養編～」 市内に住む30代～40代の女性の方を対象に、これから更年期を迎えるにあたって気を付けたい食生活についての話と調理実習を行いました。 実施日：平成25年10月9日(水) 出席者：9名</p> <p>「緑区のびのび子どもまつり～ニコニコ試食コーナー～」 子ども向けイベントのコーナーとして、食生活改善推進員による試食提供と幼児期の好き嫌いについての話をしました。 開催日：平成25年11月4日(月・祝) 参加者：255名</p> <p>「父子で学ぶ栄養教室～煮込みうどん編～」 お父さんと小学1～4年生の子どもを対象に、栄養の話と一番だしのとり方、野菜の切り方を中心に煮込みうどん作りの実習を行いました。 実施日：平成25年12月7日(土) 出席者：16名</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市 (岩槻区保健センター)
取組市町村	
取組の名称	食育講座等の開催
取組内容	<p>①達人に学ぶおやこシリーズ 魚料理に挑戦!～板前さんから魚のさばき方を学ぼう～ (内容) 地元板前さんを講師に魚のさばき方のデモンストレーションを見学 後、さばいた魚を使って親子で楽しく調理実習をしました。 (実施日) 8月21日(水) (参加者数) 29名 (対象) 区内在住の小学3～6年生とその保護者</p> <p>②夏休み食育講座 (内容) メレンゲを使った実験、クイズ、試食等をしました。 (実施日) 7月25日(木) (参加者数) 23名 (対象) 学童保育へ通う児童</p> <p>③栄養教室 (内容) メタボ予防の食事について講話と調理実習をしました。 (実施日) 9月4日(水) (参加者数) 23名 (対象) 保健愛育会会員</p> <p>④離乳食講演会 (内容) 離乳食についての講話と座談会をしました。 (実施日) 10月18日(金) (参加者数) 60名 (対象) 子育て支援センター来所者</p> <p>⑤食生活改善推進員研修会 (内容) 災害時の食事について講話と調理実習をしました。 (実施日) 10月9日(水) (参加者数) 19名 (対象) 食生活改善推進員</p> <p>⑥食生活改善推進員研修会 (内容) 地産地消についての講話と岩槻産野菜を使って調理実習を しました。 (実施日) 12月11日(水) (参加者数) 23名 (対象) 食生活改善推進員</p>

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課：指導1課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市
取組の名称	「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーン
取組内容	<p>(1) 実施期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から平成27年度までの3年間とする。 ・毎年7～8月(学校の夏季休業中)を強化期間とする。 <p>(2) 家庭に呼びかける内容等</p> <p>①キャッチフレーズ:「今 大切なのは 家族で 元気・学び・会話」</p> <p>②家庭に呼びかける内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お子さんの元気の素をつくりましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>早寝・早起き・朝ごはんを大切にしましょう。(重点)</u> ・ゲーム・テレビ等の時間を制限しましょう。 ・<u>「毎月23日を、ノーテレビ・ノーゲームデー」にしましょう。(重点)</u> ○お子さんの学びの時間をつくりましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習(宿題など)の時間をつくりましょう。 ・一緒に本や新聞を読みましょう。 ○お子さんとの会話を大切にしましょう。 <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをかわし、目を見て会話をしましょう。 ・お子さんがお手伝いをする機会をつくったり、様々なイベントに「親子で参加」したりしてふれあいを深めましょう。 ○<u>友達に感謝し、物を大切にしましょう。(重点)</u> ○<u>携帯電話やパソコン等の使い方について家族で考えましょう。(重点)</u>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

担当課：健康教育課

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	さいたま市内小・中学校の取組
取組内容	<p>【ねらいと実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 児童生徒の食への関心を高めるために、地元シェフが提案するメニューを学校給食に取り入れました。 (実施校) 平成25年度 17校実施 (平成26年1月に3校予定)・ 「さいたまクリテリウム by ツールドフランス」の開催に合わせて、子どもたちが食を通じて外国への興味関心を高めることを目的として、10月の献立に、給食一食分または一部にフランス風の料理を取り入れた「フランスの食文化を感じる学校給食」を全ての市立小・中・特別支援学校で実施しました。 (献立例) フランスパン、牛乳、ポトフ、フレンチサラダ、ブラマンジェ 卵と青菜のピラフ、牛乳、魚のムニエル、 じゃがいものポタージュ、パリジャンサラダ・ 日本の文化を象徴する稲作について理解を深めるために、地域の方々と連携を図り、児童生徒に田植えや稲刈りなどの農作業体験をさせました。 (実施校) 平成25年度 4校実施

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	指扇公民館 親子食育教室「親子 de クッキング」
取組内容	<p>1 目的 さいたま市食生活改善推進協議会と連携し、2歳から未就学児と保護者を対象にして、親子でクリスマス向け料理を作ることにより、食の大切さを体験することを目的として開催しました。</p> <p>2 日 時 平成25年12月12日 午前10時～正午</p> <p>3 会 場 さいたま市立指扇公民館 実習室・レクホール</p> <p>4 メニュー ①食パンでクリスマスツリー 材料：食パン、ミカン缶詰、コーン、ゆで卵、スライスチーズ、ソーセージ、にんじん、ブロッコリー、ミニトマト ②じゃがりこポタージュスープ 材料：じゃがりこ（じゃがバター味）、牛乳</p> <p>5 費 用 一組700円（材料費）</p> <p>6 参加人数 親子16組 32人</p> <p>7 その他 食パンを使い、クリスマスツリーに見た立てた盛り付けで、子ども自身が参加できる場面が多く、親子で楽しく参加できました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	大砂土公民館 夏休み子ども公民館 料理教室
取組内容	<p>1 目的 小学生を対象にして料理を作ることにより食の大切さを体験することを目的として開催しました。</p> <p>2 日時 平成25年8月8日(木) 午前9時30分～12時</p> <p>3 場所 さいたま市立大砂土公民館 実習室</p> <p>4 メニュー ピザ・フルーツゼリー</p> <p>5 費用 500円(材料費)</p> <p>6 参加人数 28名(男子7名、女子21名)</p> <p>この教室を通して、料理を作る楽しさ、いっしょに食べる、まごころに感謝して食べることを学びました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	大砂土東公民館 1. 夏休み子ども公民館 キッズクッキング 2. おもてなし料理教室
取組内容	<p>1. 小学3年生以上を対象に。8月20日に12名(うち男子3名)の参加者を得て、皆でレンジでカレーライスを作りました。講座を通して、料理を作る楽しさ、いっしょに楽しく食べる、まごころに感謝して食べることを学びました。</p>  <p>2. 成人の方を対象に、11月19日に12名の参加者を得て、皆で生煎肉包、杏仁プリン、まぐろのローストと彩りサラダを作りました。この教室を通して、料理を作る楽しさ、いっしょに食べる、まごころに感謝して食べる、地の物を伝え合い食べることを学びました。</p> 

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育顎間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	片柳公民館 親子でそば打ち教室
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・講座の狙い 国内産そば粉を使用し、添加物のないそばのおいしさ、そばを打つ楽しさ、また、そば打ち体験を通し、より良い親子関係の構築と、絆を深めることを目的に実施しました。・参加人数 16人・対象者 さいたま市在住の小学2年生以上とその保護者・日時 平成25年11月 土曜日

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	領家公民館 1. おとこの料理教室～秋編 2. こども公民館 クッキング教室 行事食を作ろう(クリスマス)
取組内容	<p>1. 男性16名を対象に「男をあげる！行楽に持っていきたいお弁当」をテーマとした料理教室を行いました。</p> <p>30代～80代と幅広い年代の男性が4グループに分かれて、旬の食材を使った栄養バランスもよいお弁当メニュー5品(デザートまで含む)に挑戦。</p> <p>魚のさばき方を中心に、普段の調理にも役立つ実用的な内容を教えていただき、大変好評でした。料理が完成したら、一緒に作業をしたグループ同士で試食し、片づけまでを行いました。</p> <p>普段、公民館利用の少ない30代、40代の男性を取り込み、異世代交流をしながら、家族や友人にも喜ばれる料理を楽しく学びました。</p> <p>2. 地域の小学生16名を対象にクリスマスに関する料理を作りました。1年生から5年生までが4グループにわかれ作業を分担しながら協力して、炊き込みパエリアとクッキーを飾ったクリスマスツリーを作りました。こども達は形やトッピングにこだわり夢中になって作業をしていました。焼かれたクッキーを飾り付けたクリスマスツリーはお土産として持ち帰りました。試食後調理器具を片付けました。</p> <p>クリスマス料理を知るとともに、異年齢が協力しながら作業をする楽しさを学び、手作りの良さを体験しました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	浦和南公民館 クリスマススペシャル お菓子づくり教室
取組内容	<p>クリスマスイベントにふさわしいお菓子「ブッシュ・ド・ノエル」の作り方を学びました。30代から70代の男女、16人がグループに分かれ、講師の指導の下、協力し合って、作りあげました。</p> <p>講師から海外でクリスマス時期に作られるお菓子の話やお菓子材料の性質、扱い方などのお話も聞く事ができました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	上木崎公民館 「おいしい肉まん」
取組内容	<p>18歳以上の方を対象に肉まんを手作りし、食を通じて、食を楽しみながらコミュニケーションを図っています。 また、安全性にも考慮した講座実施を心掛けています。</p> <p>参加人数12人</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	大東公民館 食育講座
取組内容	「地元産の野菜や肉を使って、おいしい本格イタリアン料理作りに挑戦」という内容で、地元食材を使って料理を作ることで、食に対する関心を高め、郷土愛を育むことを目的として実施しました。 対象者：20歳以上の方 参加数：14人

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	針ヶ谷公民館 食育講座 体にやさしい薬膳料理とクリスマスメニュー
取組内容	<p>11月22日(金)・11月29日(金)の全2回の講座として、1回目は「手に入りやすい材料で簡単にできる体にやさしい薬膳料理に挑戦」、2回目は「野菜、肉、魚も彩りよく、大人も子供も喜ぶクリスマスメニュー」と題し、興味はあるのに作るのが難しそうで家庭料理としては敬遠してしまう料理を、身近で手に入りやすい材料で簡単に作ることをテーマにして料理教室を開催しました。</p> <p>対象を20才以上とし、保育をつけて子育て中の方向けの講座で積極的に宣伝したため、保育希望の若いお母さんが6名参加され、20代から60代までの幅広い年齢層の参加者が和気藹々と料理を楽しんでいました。</p> <p>1回目のみ・2回目のみ参加も可としたため、申込人数19名、出席者は1回目13名、2回目15名で、欠席なしでした。</p> <p>アンケートの結果や講座後の参加者の感想からも、「豪華な料理だった」「ボリュームがあった」「同じ作業台の年配の方から色々教わった」等、概ね好評で、食育とともに世代間の交流も図ることができました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	南箇公民館 スローライフ講座「手打ち蕎麦作り教室」
取組内容	<p>「医食同源」健康はまず食からをテーマに、自然食材を使って、スローフードの良さを見直すことを目的に実施しました。</p> <p>そば打ち愛好会「二八会」のメンバー5人が、17人の参加者を順番にマンツーマンで指導してくれたので、それぞれ自分の打った手打ち蕎麦をおいしく試食することができました。</p>

(様式2)

食育月間以外の取組実績
(食育月間を除く4月～12月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	
取組の名称	岩槻城址公民館 岩槻の野菜をつかったおせち料理
取組内容	<p>地場産の野菜を使用し、お正月の集まりにぴったりのメニューとしました。 地場産の育成と食文化の認識を図り、地産地消を促すことを目的としています。</p> <p>参加人数 23人 対象者 区内在住、在勤の成人の方 日時 平成25年11月29日 金曜日 午前10時から午後2時 食材費 1,000円 会場 岩槻本町公民館調理室 (会場は他館を借用しています)</p> <p>当日のメニュー *葱と生ハム巻きフリット *豚肉と葱の南蛮漬け *小松菜のピリ辛炒め *くわいの白ワイン煮 *くわいとベーコンの黒胡椒炒め</p> <p style="text-align: right;">以上5品</p>